足利市社会福祉協議会　ボランティアセンター

福 祉 体 験 ・ 講 座 メ ニ ュ ー

本会では、学校における福祉教育への協力・支援を行っております！　お気軽にご相談ください！

テーマ	内　容・推奨学年	ね　ら　い	講師・協力者	必要経費・物品など	目　安　時　間
①「福祉」ってなに？	＜講話・ワーク＞小学３年生～ 「ふくし」の意味・考え方について学びます。	福祉課題に対して自分たちにできることを考える心を育む。福祉教育の根幹を伝えます。	社協職員ほか	無料	クラスごとの実施 各クラス 45 分
② ボランティアってなに？	＜講話・ワーク＞小学３年生～ ボランティア活動の心構えについて学びます。	ボランティアの心得を知り、自分にできることを考える心を育む	地区社協・現役ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ 社協職員	無料	クラスごとの実施 各クラス 45 分
③ 手話で自分の名前を伝えよう！ ＜聴覚障がい者理解＞	＜講話・体験＞小学３年生～ 聴覚障がい者の方とふれあい、手話を使ったコミュニケーションを体験します。	耳の聴こえない方と直接かかわることでの気付きや学びを通し、聴覚障がい者理解を深める	足利市聴覚障害者協会 手話ボランティア 社協職員	無料	クラスごとの実施 各クラス 45 分
④ 点字で名前を書いてみよう！ ＜視覚障がい者理解＞	＜講話・体験＞小学４年生～ 視覚障がい者の方から実際にお話しを聞き、点字の打ち方を体験します。	目の不自由な方と直接かかわることでの気付きや学びを通し、視覚障がい者理解を深める	足利市視覚障害者福祉協会 点訳サークル「あいの会」 社協職員	資料代　児童１人につき 10 円 〇点字板	講話：学年全体 45 分 ＋ 体験：各クラス 45 分
⑤ 目が不自由な人の歩行をお手伝いしよう！ ＜視覚障がい者理解＞	＜講話・体験＞小学４年生～ 視覚障がい者の歩行補助技術（ガイドヘルプ）を学びます。	目の不自由な方と直接かかわることでの気付きや学びを通し、視覚障がい者理解を深める	足利市視覚障害者福祉協会 点訳サークル「あいの会」 社協職員	無料 〇アイマスクのかわりになる物	講話：学年全体 45 分 ＋ 体験：各クラス 45 分 （※20 名以上の場合：50 分）
⑥ 車いすの人をお手伝いしよう！＆自分でこいでみよう！ ＜身体障がい者理解＞	＜講話・体験＞小学４年生～ 車いす体験を通してお手伝いの方法を学びます。	車いすの生活について知り、身体障がい者、高齢者理解を深める。	車いすユーザーの方 高齢者・障がい者施設職員 社協職員	無料 〇車いす	講話：学年全体 45 分 ＋ 体験；各クラス 45 分
⑦ 知的・発達障がいってなに？ ＜知的・発達障がい者理解＞	＜講話・体験＞小学５年生～ 知的・発達障がい者の疑似体験を通して、知的障害、発達障害について学びます。	知的・発達障がいについて理解し、ちがいを認め合える心を養う。	当事者の方 障がい施設職員 社協職員	無料	クラスごとの実施 各クラス４５分 内容により要相談
⑧ 90 才のからだになってみよう！ **⑨ 認知症ってなに？** ＜高齢者理解＞	＜講話・体験＞小学４年生～ ⑧高齢者疑似体験セットを使用し、高齢者のからだを体感します。⑨認知症がどのような病気なのか知り、認知症の人の生活を考えます。	高齢者の気持ちになって生活をとらえ、高齢者理解を深める。	地域のシニアクラブ 高齢者施設職員 社協職員	無料 〇高齢者疑似体験セット	講話：学年全体 45 分 ＋ 体験：各クラス 45 分
⑩ もし災害が起こったら？	＜講話・ワーク＞小学４年生～ 災害ボランティアの活動や災害時における心構え、人のつながりの大切さを学びます。	災害の備えへの意識向上 地域との関わりを持つことの大切さを知る	社協職員 災害ボランティア経験者	無料 〇シミュレーションカードゲーム「クロスロード」	クラスごとの実施 各クラス 45 分 内容により要相談
⑪ なんで募金をするの？	＜講話＞小学３年生～ 募金活動のしくみ、使い道について学びます。	募金活動の意義を理解する。 （赤い羽根、日赤、被災地義援金）	栃木県共同募金会 社協職員	無料	クラスごとの実施 各クラス 45 分

福祉器材の貸出も行ってます！

＊車いす（15台）　＊高齢者疑似体験セット

＊点字板（40個）　（小学生用10セット、中高生用10セット）

足利市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
あしのすけ

↓お申込みはこちら↓

お問い合せ

足利市社会福祉協議会　ボランティアセンター

TEL：0284－44－1357